

さくら第519号

令和 5年3月

## さくら

発行所 さくらそろばん  
発行者 平瀬重雄  
春江町境 17-7:TEL51-1337  
hirase@mx2.fctv.ne.jp

エンジンを  
あひねえ  
自分には  
エンジンを  
かけるのは  
自分自身だ  
からや  
みつを 画

## 『一事が万事・いちじがばんじ』

学校支援そろばんボランティア授業が今年で17年目になります。福井市の円山小学校へ2月6日、9日、10日の3日間4年生3クラス79名への授業に向う前に同校のホームページで学校だよりと4年生の活動内容を検索。

1月10日付けの学校だより『まどかつ子』第10号に『あいうえおでがんばろう』と題して児童朝礼で話された校長先生の話が掲載されていました。

「あいうえお」の【あ】は、あいさつであり、明るいあいさつをしましょう。「おはようございます」と明るくあいさつすると、あいさつした人も、あいさつされた人も気持ちが明るくなってがんばる力が湧いてきます。

反対に、あいさつをしなかったり、暗い小さな声のあいさつは、相手の元気を吸い取って気持ちをしわしわにしまいますと、あいさつの大事さを話されています。

【い】は命。全国では毎日5人の子ども達の死傷者がいる交通事故の話。【う】は、運動であり外で遊ぶきかきも少ないもがなわ飛びなど工夫して動こうとあります。【え】はエンピツを前の日にきれいに削り準備することで「明日もがんばるぞ」という心がまえをすることです。

【お】は、思いやりを持って、相手の気持ちを考えて行動しようというような内容でした。

2時間目が終わり20分間の休みの時に校長先生を訪ね、あいうえおの中でも私がいつも思っているエンピツについてお聞きしました。

エンピツの芯を何本もきれいに削り、筆入れ箱に入れておくことを忘れない人は、そのほ

かのことでもしっかり準備し、学校での授業に困らないようにしていますが、そうでない児童もいるようです。

そこで、塾での様子のいくつかを話しました。そろばんの練習をはじめる時になって「エンピツがありません」と急に言う人がいます。

ある子の採点をしながらその鉛筆を見れば芯の先が無くなってほとんど見えません。違うエンピツを持ってきなさい、筆入れごと見せなさいと言われてしぶしぶ出した中を見れば、3本とも芯がへって出ていません。書くと、エンピツの木の部分で字がこすれて、かすれた字になり、判読できません。

エンピツをきれいに削っていない子の通塾カバンの中には問題集やプリントが乱雑に入り、伝票の端は折曲がっていて、めくるのに支障があっても何ら気にしていません。

採点後のプリントは幾重にも折れ曲がり、まちがい直しをすることもなくカバンの中で埋まっています。まちがい直しの必要性を話しても馬耳東風なので、いつも同じミスをくり返しても気にしません。

半面、いつも削られたエンピツが筆入れの中で整列している人のカバンの中は整理され見た目もさわやかです。

そのような人は、教室に入り生徒手帳に出席印が押されるとすぐに着席し、自分からさつとプリントや問題集を出し、計算を始めるなど無駄な動きがありません。

『一事が万事』というたとえがあるように、小さな事をおろそかにする人は他の事にも気がゆるみ、何事もおろそかになりがちです。

ささいな事柄にも気をつけようとする人は、エンピツを削りながら翌日の学習にも心に向けて時間割りを見るなど余裕をもってします。

一つの事柄への対応をよくすることが、ほかの多くの事柄にも影響します。エンピツをきれいに削ることのできる人は、そのほかの事にも注意や関心が向けられます。

あとでやろう、気が向けばしようなどと思わず先延ばしをしないことです。